



生活クラブの家づくり 住まい通信 No.77

http://www.a-sq.co.jp

オルタスクエア(株)



9/20
土

第8年

住宅
見学会

暮らしやすい工夫が活かされている木と漆喰の家

時間: 13:30~15:00

場所: 横浜市南区若宮町W邸

交通: ブルーライン「弘明寺」駅から徒歩5分

人の往来が多い通り沿いのW邸ですが、柔らかく視線を防ぐ木のフェンスの内側には坪庭があり、玄関を入るとガラス越しに楽しむことができます。そこから吊り戸を開けて室内に入ると、天井が高く漆喰が美しいLDKの空間が迎えてくれます。これらの心地よい空間は、建物の広がりや各階の高さを計算した設計によって出来上がりました。一方で、W邸には様々な実用的工夫が込められており、その多くはWさんたちの希望や提案をかたちにしたものです。家族みんなで調理ができる大型のアイランドカウンター。Wさんは、エッコー講座でお料理を教える講師で、カウンターのシンクの位置や水栓の種類の設定は、これまでの仕事の経験から決まりました。洗濯物を洗って干すのに最適の動線を実現するため、浴室・洗面室・2階ベランダを隣接しました。それをつなぐ廊下がそのまま物干しスペースにもなります。このような実用的な工夫と、自然素材と設計力とが作り出す空間の心地よさが一体となったW邸を、ぜひ見に来てください。

1階と2階の間にある高さ1.4mの「蔵」スペースがどのように活用されているかは、お楽しみです。

敷地面積: 97.50 m² (29.50 坪)

延床面積: 83.04 m² (25.12 坪)

床面積に含まない「蔵収納」「ロフト」: 7.8 坪 屋根・外壁: ガルバリウム鋼板

床: ヒノキ無垢板、杉無垢板 壁: 杉無垢板張り、漆喰塗り 天井: 杉無垢板張り



W邸の玄関は、坪庭が楽しめるようウッドフェンスと同じ位置に設置。雨よけと収納スペースも備えています。



漆喰と無垢材のコントラストが美しいLDKの天井は高さ4m「蔵」の窓から見下ろすことができます。



漆喰の壁の中に納まる木の洗面台

失敗しない!! 土地・中古住宅探し・中古リフォーム講座と無料相談

2回シリーズの不動産講座です。土地探しから新築、中古住宅の購入とリフォーム、現在の住まいの売却と次の住まいの購入などを資金計画、物件の見方などから説明します。
また、毎回の無料相談では、「実家の不動産をどうする」「空き家の有効対策」「中古住宅の購入後のリノベーション」など個別のご相談をお聞きます。

9/6
土

10~12時《要予約》(300円) 会場: オルタナティブ生活館 203 会議室

第1回 資金計画と資金内訳、土地情報の見方

<30分休憩>

12時半~14時半《要予約》(無料) 不動産相談

10/4
土

10~12時《要予約》(300円) 会場: オルタナティブ生活館 203 会議室

第2回 不動産チェックポイント

見える情報・隠れている情報、契約までの流れと注意点

<30分休憩>

12時半~14時半《要予約》(無料) 不動産相談

* 参加費は、福島から親子を招いてリフレッシュキャンプを続けている市民団体「母ちゃんず」へのカンパとさせていただきます。



講師: 対馬 哲郎
オルタスクエア不動産担当
宅地建物取引士・不動産プランナー
既存住宅状況調査技術者・一級建築士

オルタスクエアの不動産売却物件・賃貸物件案内

オルタスクエアの不動産情報をホームページに掲載しています。
以下の物件の間取りや写真を見ることができます。ぜひアクセスしてみてください。

1. 売買物件

①築7年の中古マンション売却

・価格: 5780万円 (仲介手数料別途) ・場所: 南区井土ヶ谷中町
・物件名: ヴェレーナグラン横濱井土ヶ谷・3LDK: 70.80 m²
* 日当たり良好。ベランダからの眺望も良好。* クリーニング済み

②築55年中古マンション売却

・価格: 1000万円 (仲介手数料別途) ・場所: 横浜市青葉区市ヶ尾町
・物件名: 東急西市ヶ尾ドエリングB棟・広さ: 62.11 m²・3LDK
* 階数4階。エレベーターなし。子育て世帯のDIYリフォームに最適

2. 賃貸物件

○障害者、外国人、子育て世帯、シェアハウスなど家を借りづらい人優先

・賃料: 月額72,000円 ・場所: 横須賀市不入斗町3-48 ・広さ: 99.76 m²
・間取り: 木造2階建て3DK。1階2階それぞれにトイレあり。
・築年月: 1969年9月
* 眺望よし。近くに運動公園。* 前面道路が狭く車が入りません。



オープンキッチンと開放的な眺め



キッチン空間



2階居室は12.5帖の広さ

☎ 045(476)1105 (日祝を除く9時~17時) お問い合わせ専用QRコード





Before photo



廊下の隅々が経年と湿気で
傷んでいました。
壁も床も色が濃い内装でした。



リフォーム前の
ダイニングキッチンとリビング



リビングの箆置き場の壁と床は、
だいぶ湿気で傷みが出ていました



箆置き場の隣の押し入れ。
結露・カビが大変だったとのこと

2024 年 1 月に生活クラブ相模原センターで開催した「住まいの相談会」。
M さんからリフォームのご相談をいただきました。

1969 年に建った集合住宅の 1 階に、お嬢さんと二人でお住まいです。
湿気が多く室内のあちらこちらが傷んできているとのこと。また、水回り
設備を新しいものに替えたいとのことでした。

調査に行ってみると、確かに廊下の隅々で下地が傷んでおり、また、
特に東南の外壁に面したリビングの箆置き場やその隣の押し入れは、
湿気でかなり傷みが進んでいました。

お打ち合わせの結果、浴室を除いて水回り設備はすべて交換、床に
無垢床材を貼り、壁と天井は、押し入れの中も含め、すべて漆喰を塗
ることにしました。オルタスクエアが使う本物の漆喰は、1㎡あたり 60 mg
の水分を調湿するだけでなく、アルカリ性を長く保つため、カビや細菌、
ウイルスを抑制する力があります。

昨年 9 月に工事が完了してから 10 ヶ月。その後の様子をお聞きする
ため訪問しました。床の杉無垢床材は、費用も抑えられるために大きな
節が混ざる「特一等」を使いましたが、見た目がとても自然で M さん
もお気に入り。廊下の漆喰壁は角部分も含めて真っ白な状態が、工事直
後と変わっていません。漆喰は静電気を帯びないので埃（ほこり）を寄
せ付けないということもありますが、M さんにお聞きしたところ、「汚し
たくなって漆喰壁を手で触らないようにしている」とのこと。それを聞いたカ
メラマンの K さん、撮影のために壁にぎりぎり体を寄せながらも触れない
ようにしていました。漆喰を塗った押し入れは、もう結露・カビの心配が
ないそうです。今回、窓の断熱は行っていないのですが、以前は冬の
間窓の結露が大変だったのに、工事後の冬は、窓に結露が出たのが 2
回だけだったそうです。厚み 15mm の無垢床材は、調湿のスピードは遅
くても 1㎡あたり 330 mg の水分を調湿するため、漆喰と協力して M 邸の
湿度調整に貢献しています。M 邸のリフォームはまだまだ紹介したいと
ころが沢山！ホームページをご覧ください。



After
ダイニングキッチンとリビング



漆喰と無垢床材のコントラストが美しい
明るい廊下になりました。



結露・カビの心配がなくなった押し入れ

